

大川の滝

大川の滝は 88 メートルという見事な高さで、屋久島で最も高い滝です。その 2 つの滝の流れは渓谷中に聞こえるほどの大量の水を噴出し、梅雨や台風シーズンなどには 1 つの力強い流れになります。この滝は、滝の近くまで行くことのできる、屋久島では 2 つの限られた滝の内のひとつです。近付くと大きな反響音やさわやかなしぶきを体験できます。秋には、川の上で旋回するトンボが見られます。

1990 年には日本の環境省によって、日本の滝 100 選にも選ばれています。大川の滝は西部林道や栗生という島の南西部にある魅力的な村に近く、島の旅行中に立ち寄るのに絶好の場所です。台風や梅雨の時期に滝のそばへ行く場合には注意が必要です。7 月から 10 月にかけての台風シーズン中は川がしばしば氾濫し、時には水位が駐車場の高さまで上がることもあります。大川の滝が最も迫力があり印象的なのはこの時期です。